

平成19年6月6日

保護者の皆様

鹿児島市立武小学校
校長 上妻和夫

登校下校の交通安全について(お願い)

わかくさ広場の芝生の緑が日に日に濃くなっていきます。子ども達も梅雨の合間の日差しをいっぱい受けて6月の学習活動に取り組んでいます。

さて、武小学校区は県下でも有数の交通量が多い地域と重なり、児童の交通安全が最大の課題となっております。これまでも保護者、PTA専門部、交通保護員の皆様や警察署等関係機関と連携しながら、事故の未然防止のために継続的な取り組みがなされております。

ところで、昨日、下校中の本校児童が城ヶ平橋交差点で交通事故に遭い、入院加療が必要な大けがをしました。青信号で横断歩道を渡ろうとしたときに、JR高架橋方向から来た左折車両(大型貨物)にはねられたものです。この交差点は、唐湊方面、田上方面、中央駅方面に往來する車両で終日混雑しており、これまでも児童がまきこまれる交通事故がおきています。

今回の事故をうけて学校では、各学級で学年段階に応じて安全な道路の横断について指導を行いました。また、1,2年生については、当面の間、集団下校時に担任が手分けして学校周辺のおもな交差点まで出向き、現状に即した安全指導を行うことにしました。

ご家庭においても、以下の点についてそれぞれの通学路における危険箇所(交差点)をあげながら具体的なお話をさせていただきますようお願いいたします。

子どもからみてどの方向から進行してくる車が気付きにくいのか。

運転する人からは、どの位置にいる人が見えにくいのか。

歩行者用信号が青のときには同一方向への車両用信号も青になっていることが多いこと。

横断歩道を渡るときは、車が停止していることを確認してから横断すること。

横断歩道を渡るときはしっかりと手をあげて渡ること。

時間の許す範囲で、また都合のつく範囲で結構です。登校時や下校時間帯に近くの交差点まで足を運んでいただき、子ども達の様子をみていただけないでしょうか。保護者の皆様のご協力をお願いします。